



令和5年度

企業シャトルBaaS 社会実験事業 報告書

3

すべての人に
健康と福祉を



11

住み続けられる
まちづくりを



17

パートナーシップで
目標を達成しよう



豊橋市地域公共交通活性化推進協議会

目次



- 1 はじめに
- 2 実験概要
- 3 利用実績
- 4 周知・利用促進活動
- 5 地域の受容性
- 6 令和5年度のまとめ
- 7 今後の予定

1. はじめに

(1) 背景

- ・豊橋市に隣接する静岡県湖西市において、市内の企業の従業員送迎用シャトルバスを活用して、市民と従業員が混乗できる企業シャトルBaaS（バース）実証実験が令和2年度より開始。
- ・谷川校区の住民から、新所原駅と接続するコミュニティバス等の運行を望む声が上がっており、豊橋市においても、令和4年度より湖西市及び㈱デンソーが連携実施する実証実験に参画し、地域の受容性や地元住民の新しい移動手段としての可能性を探ることとした。
- ・初年度は、デンソーのシャトルバスを豊橋市雲谷町、中原町、原町まで延伸し、住民や交通事業者、デンソー従業員の声を集めた。
- ・令和5年度は、前年度の実験結果を踏まえ、ルートやダイヤ、回数券の販売場所などを見直し、5か月間の社会実験を行った。また、次年度の実証実験への移行に向けて、運行継続のための指標の作成や、地域が主体となり利用促進などを行う運営団体の構築に着手した。
- ・なお、昨年度に引き続き、住民の声に寄り添いながら、ルート設定や午後便・通勤便の新たな運行など、多くの要望に快く対応いただいた㈱デンソー湖西製作所及び豊橋東製作所並びに㈱デンソーユニティに、この場を借りてお礼を申し上げます。

(2) 目的

①交通結節点へのアクセス性の向上

県境を跨いで新所原駅へ移動することを可能にし、乗換え機能の強化や周辺施設への利便性向上を図る。

②企業のシャトルバスを地域移動資源として活用

移動手段の確保に向けて企業のシャトルバスを利用可能な地域資源として活用し、ルート上に停留所を設置する。

③アンケート調査等による移動需要の検証

利用者数のデータ収集や社会実験地区、協力企業及び交通事業者へのアンケートを通じ、住民の移動需要や地域の受容性などを検証する。

※BaaS（バース）とは「Bus（バス）」と、様々な移動手段をシームレスにつなぐ概念「MaaS（マース：Mobility as a Service）」を掛け合わせた造語。



DENSO
Crafting the Core



豊橋市

2. 実験概要

(1) 実施内容

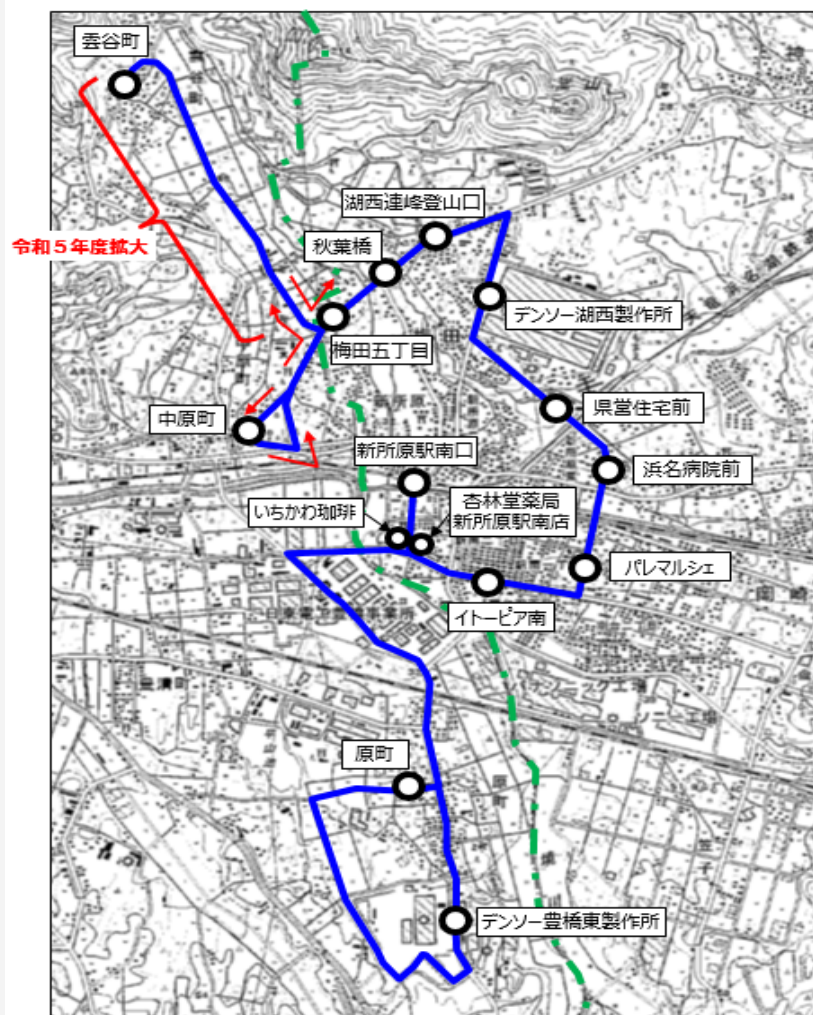
豊橋市は、湖西市及び(株)デンソーと連携し、デンソーが運行するシャトルバスを周辺住民も利用できる新しい移動手段「企業シャトルBaaS」として社会実験を実施した。今年度は、昨年度の地域住民へのアンケート結果を踏まえ、湖西市及びデンソーとの話し合いのもと、下表の通り運行内容を見直した上で実験を行った。詳細なルートやダイヤ等は、次ページ以降の通りである。

(2) 令和4年度からの変更点

年度 項目	令和4年度	令和5年度
期間	6か月間 (令和4年8月1日～令和5年1月31日)	5か月間 (令和5年9月1日～令和6年1月31日)
バス停の 位置	<ul style="list-style-type: none">・雲谷町（県道沿い）・中原町（県道沿い）・原 町（公民館前）	<ul style="list-style-type: none">・雲谷町（公民館前）・中原町（公民館前）・原 町（公民館前）
ダイヤ、 便数	【巡回便】 午前9時～12時台の6便	【巡回便】 午前9時～午後3時台の8便 【通勤便】 午前6時～8時台の5～9便、 午後5時～8時台の8～13便
運賃	1乗車200円 (2か月間のモニター制度あり)	1乗車100円
回数券 販売場所	湖西市都市計画課窓口	<ul style="list-style-type: none">・湖西市都市計画課窓口・湖西市西部地域センター・天竜浜名湖鉄道新所原駅・豊橋市二川窓口センター・オンライン決済（11月開始）
利用方法	登録・予約制	<ul style="list-style-type: none">・巡回便は登録・予約制 (11月下旬より一部区間で予約不要)・通勤便は、登録・予約不要

巡回便

■ルート



■時刻表

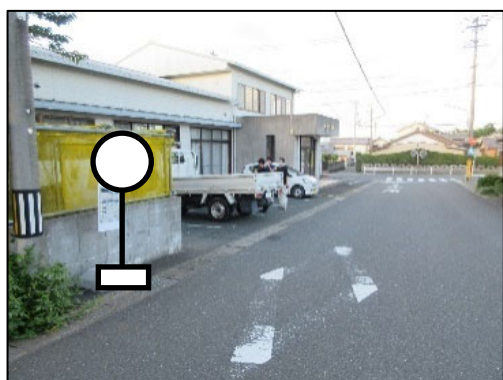
新所原駅経由・中原町方面行き				
乗降場所	1便	2便	3便	4便
デンソー豊橋東製作所	10:00	11:15	13:15	14:30
原町	10:05	11:20	13:20	14:35
いちかわ珈琲	10:10	11:25	13:25	14:40
新所原駅南口	10:11	11:26	13:26	14:41
杏林堂薬局新所原駅南店	10:12	11:27	13:27	14:42
イトーピア南	10:13	11:28	13:28	14:43
パレマルシェ	10:14	11:29	13:29	14:44
浜名病院前	10:15	11:30	13:30	14:45
県営住宅前	10:16	11:31	13:31	14:46
デンソー湖西製作所	10:17	11:32	13:32	14:47
湖西連峰登山口	10:18	11:33	13:33	14:48
秋葉橋	10:19	11:34	13:34	14:49
梅田5丁目	10:20	11:35	13:35	14:50
雲谷町	10:23	11:38	13:38	14:53
中原町	10:30	11:45	13:45	15:00

新所原駅経由・原町方面行き				
乗降場所	1便	2便	3便	4便
中原町	9:20	10:35	12:35	13:50
雲谷町	9:27	10:42	12:42	13:57
梅田5丁目	9:30	10:45	12:45	14:00
秋葉橋	9:31	10:46	12:46	14:01
湖西連峰登山口	9:31	10:46	12:46	14:01
デンソー湖西製作所	9:35	10:50	12:50	14:05
県営住宅前	9:36	10:51	12:51	14:06
浜名病院前	9:37	10:52	12:52	14:07
パレマルシェ	9:38	10:53	12:53	14:08
イトーピア南	9:39	10:54	12:54	14:09
いちかわ珈琲	9:40	10:55	12:55	14:10
新所原駅南口	9:41	10:56	12:56	14:11
杏林堂薬局新所原駅南店	9:42	10:57	12:57	14:12
原町	9:47	11:02	13:02	14:17
デンソー豊橋東製作所	9:52	11:07	13:07	14:22

2. 実験概要

■ 豊橋市内のバス停の位置

原町バス停



▲新所原駅方面行き

雲谷町バス停（上下共通）



中原町バス停（上下共通）



▲デンソー豊橋東製作所行き



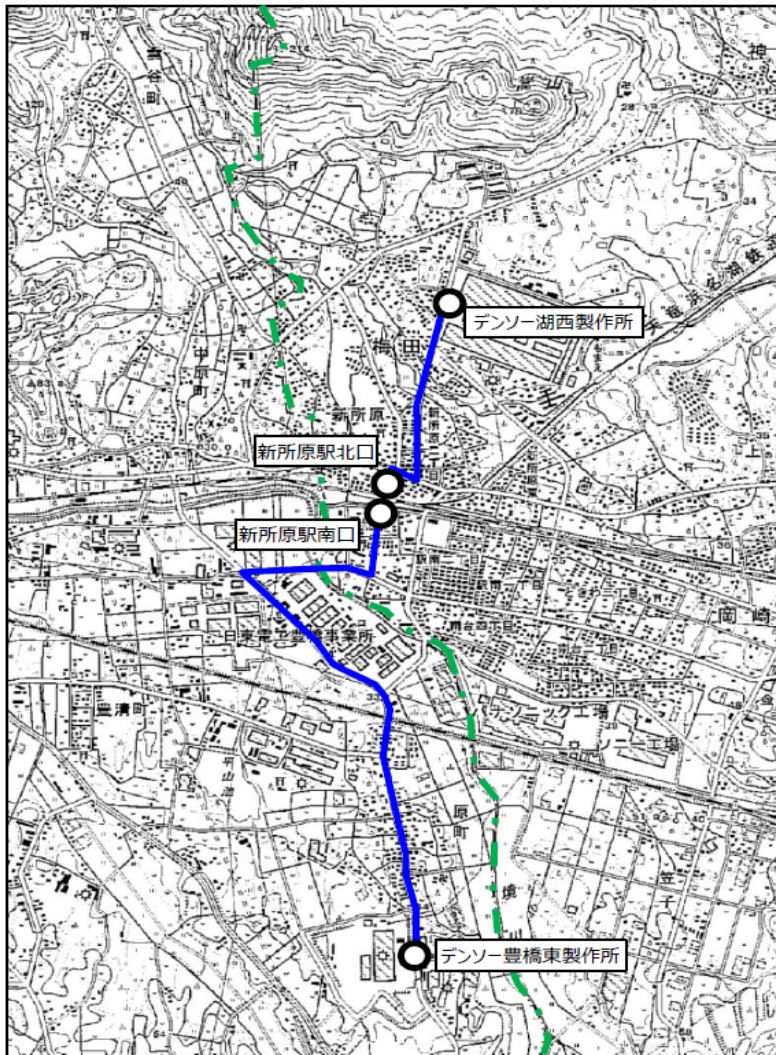
■ 予約不要にした一部区間

予約なしで利用できる区間

デンソー湖西製作所	⇔	浜名病院前
デンソー湖西製作所	⇔	新所原駅南口
デンソー湖西製作所	⇔	デンソー豊橋東製作所
浜名病院前	⇔	新所原駅南口
浜名病院前	⇔	デンソー豊橋東製作所
新所原駅南口	⇔	デンソー豊橋東製作所

通勤便

■ルート



■時刻表

デンソー湖西製作所 発 → 新所原駅北口 着

乗車場所	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便
デンソー湖西製作所	6:57	7:11	7:26	7:33	7:45	7:49	8:01	8:10	8:17

新所原駅北口 発 → デンソー湖西製作所 着

乗車場所	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便
新所原駅北口	17:37	17:52	18:07	18:22	18:37	18:52	19:07	19:22	19:37
	10便	11便	12便	13便					
	19:52	20:07	20:22	20:37					

デンソー豊橋東製作所 発 → 新所原駅南口 着

乗車場所	1便	2便	3便	4便	5便
デンソー豊橋東製作所	6:44	7:02	7:24	7:52	8:14

新所原駅南口 発 → デンソー豊橋東製作所 着

乗車場所	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便
新所原駅南口	17:15	17:45	18:10	18:30	18:50	19:10	19:40	20:10

3. 利用実績

(1) 登録者数

市名		人数	割合
湖西市		76	63.3%
豊橋市		25	20.8%
内 訳	原町	5	—
	中原町	3	—
	雲谷町	8	—
	その他の町	5	—
	その他（関係者）	4	—
その他市町村（関係者）		19	15.8%
合計		120	100%

豊橋市民は、昨年度の登録者数より14人減少したが、雲谷町では昨年度より4人増の8人の登録があった。

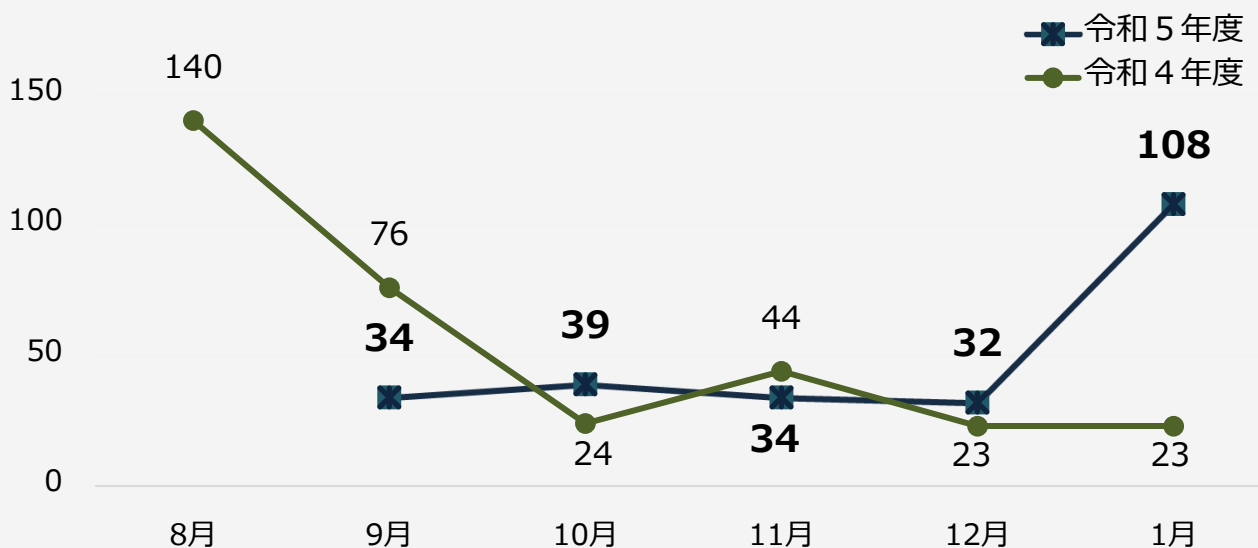
(2) 延べ利用者数

月 (日数)	月別										合計 94日
	9月 (20日)		10月 (21日)		11月 (20日)		12月 (16日)		1月 (17日)		
便	巡回 便	通勤 便	巡回 便	通勤 便	巡回 便	通勤 便	巡回 便	通勤 便	巡回 便	通勤 便	
湖西市	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
豊橋市	23	3	36	1	34	0	27	1	104	0	229
その他市町村・関係者	7	0	2	0	0	0	4	0	4	0	17
合計	31	3	38	1	34	0	31 (3)*	1	108	0	247

*... () 内の数字は予約なし運行の利用者数

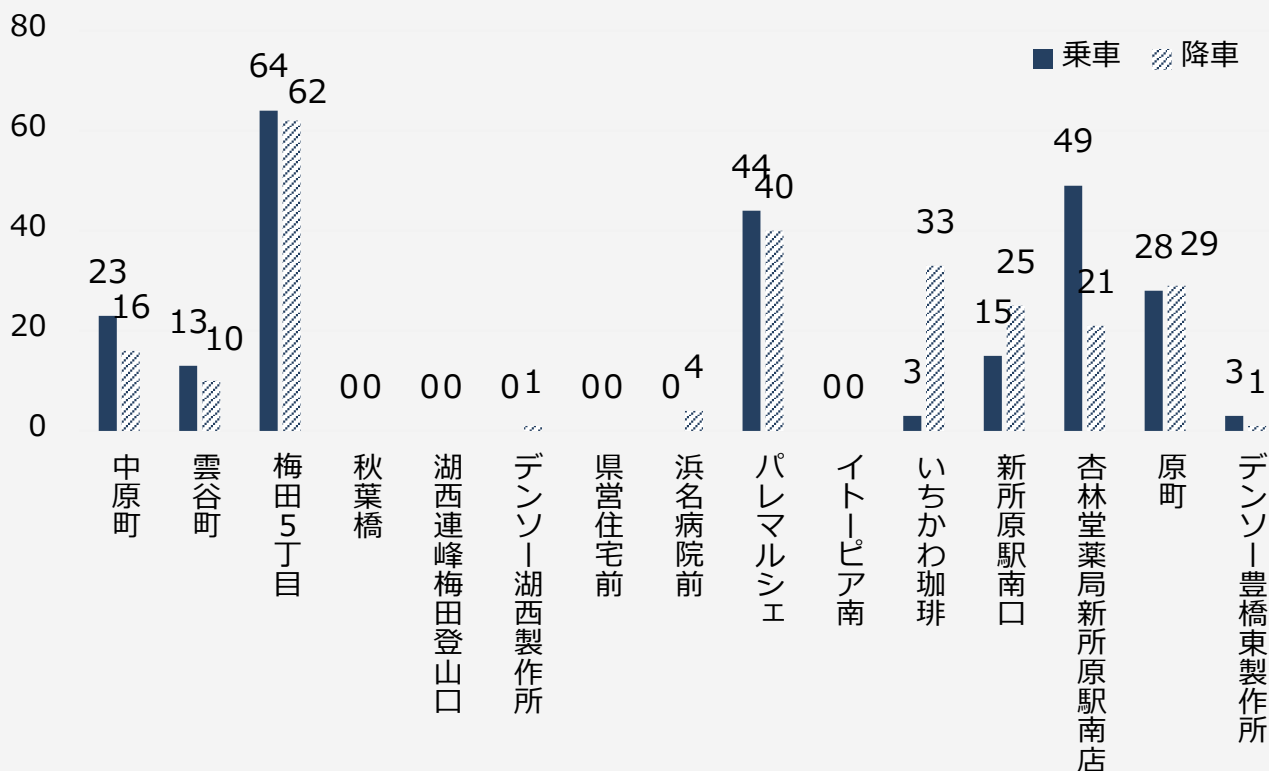
運行日数94日間の延べ利用者数は247人で、豊橋市民は月平均45.8人、1日平均2.4人となった。特に1月は谷川校区の試乗会実施により、例月より3倍近い数字となった。

(3) 延べ利用者数の年度比較



令和4年度の月平均55人と比べると今年度は減少したものの、昨年度からの固定の利用者に加えて、今年度は新規利用者の定着が見られた。

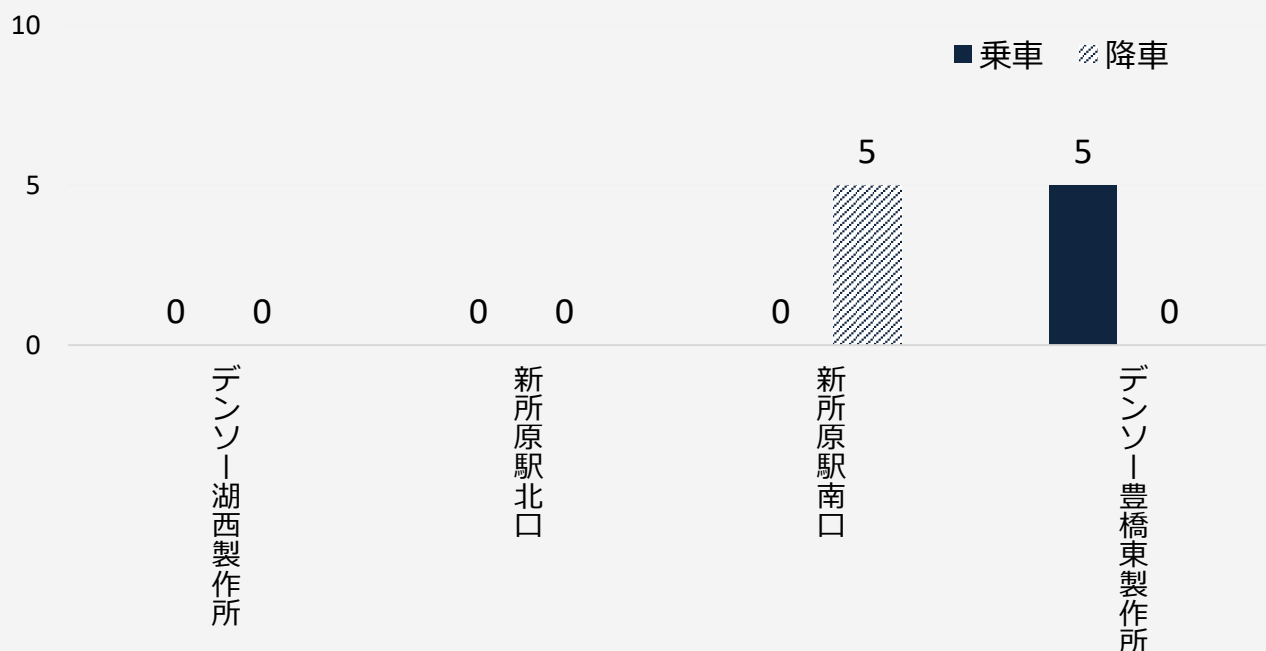
(4) バス停別延べ乗降者数（巡回便）



「パレマルシェ」や「杏林堂薬局新所原駅南店」での買い物利用が多く見られた。また、今年度は「新所原駅南口」で降車し、駅周辺の病院や銀行へ行く利用者もいた。

3. 利用実績

(4-1) バス停別延べ乗降者数（通勤便）



朝7時台に、「デンソー豊橋東製作所→新所原駅南口」の利用があった（原町の方）。

(5) 回数券の販売状況

回数券 販売場所	券種	
	1枚（100円）	11枚綴り（1,000円）
湖西市都市計画課	14枚（1,400円）	11部（11,000円）
天竜浜名湖鉄道新所原駅	12枚（1,200円）	11部（11,000円）
湖西市西部地域センター	0枚（0円）	2部（2,000円）
豊橋市二川窓口センター	4枚（400円）	5部（5,000円）
オンライン決済（11月～）	20枚（2,000円）	2部（2,000円）

※上記の枚数は、デンソー線を含む湖西市企業シャトルBaaS全路線で利用可能な回数券の販売枚数である。

昨年度、販売場所は湖西市都市計画課の1か所のみだったが、5か所に増やしたことで、購入場所が分散され、利用しやすい時間帯・場所での購入が可能となった。

4. 周知・利用促進活動



対面による直接説明

- ・ 8月… 3町（中原町、原町、雲谷町）住民への事業説明会の実施 —①
地元を主体とした運営団体設立の打診
- ・ 12月… 3町自治会役員への利用促進の依頼



広報

- ・ 7月… 報道発表
- ・ 8月… エフエム豊橋での放送
- ・ 9月… 広報とよはし9月号への掲載
敬老会に合わせた利用促進チラシの配布（中原町、原町）
- ・ 10月… 9月利用実績結果の3町自治会との共有利用促進チラシ（通勤便の利用方法、駐車場占有のお願い）の配布 —②
- ・ 11月… 10月利用実績結果の3町自治会との共有利用促進チラシ（クーポン内容、オンライン決済開始）の配布 —③
- ・ 12月… 11月利用実績結果の3町自治会との共有利用促進チラシ（一部予約なし運行開始）の配布（原町のみ） —④
- ・ 1月… 12月利用実績結果の3町自治会との共有利用促進チラシ（利用実績、モデルコースの紹介）の配布 —⑤
- ・ 2月… 1月利用実績結果の3町自治会との共有



利用促進活動

- ・ 1月… 3町自治会において試乗会を開催 —⑥
原町：4日間（1/16～1/19）で延べ52人が利用
中原町：1日（1/18）で延べ12人が利用
雲谷町：1日（1/26）で延べ6人が利用



5. 地域の受容性

(1) 地元住民の受容性

① 豊橋市民登録者・利用者 中間アンケートの実施

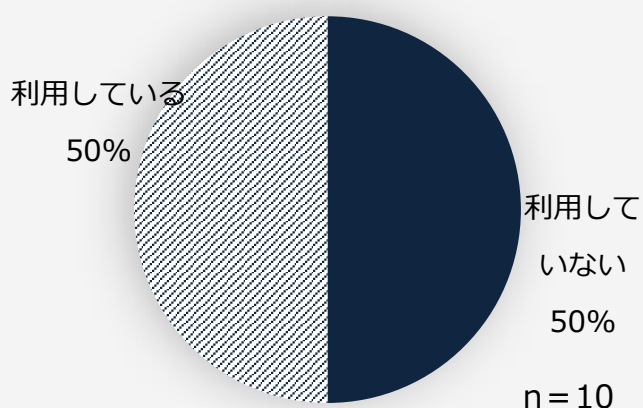
企業シャトルBaaSに登録または利用した豊橋市民に対し、実験期間2か月が過ぎた10月末にアンケートを実施した。



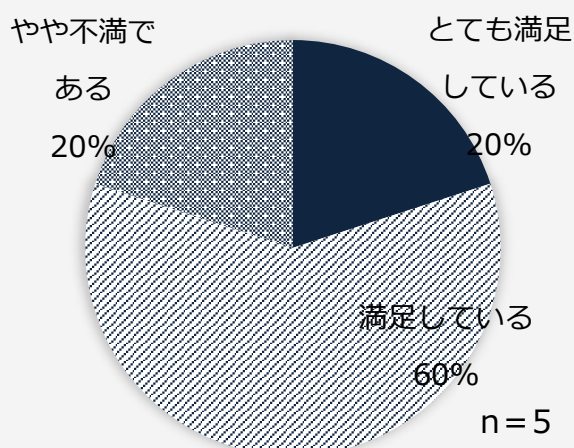
① 豊橋市民登録者・利用者 中間アンケート結果

配布数：17枚 回収数：10枚 回収率：58.8%

(1) 利用の有無



(2) 利用者の満足度



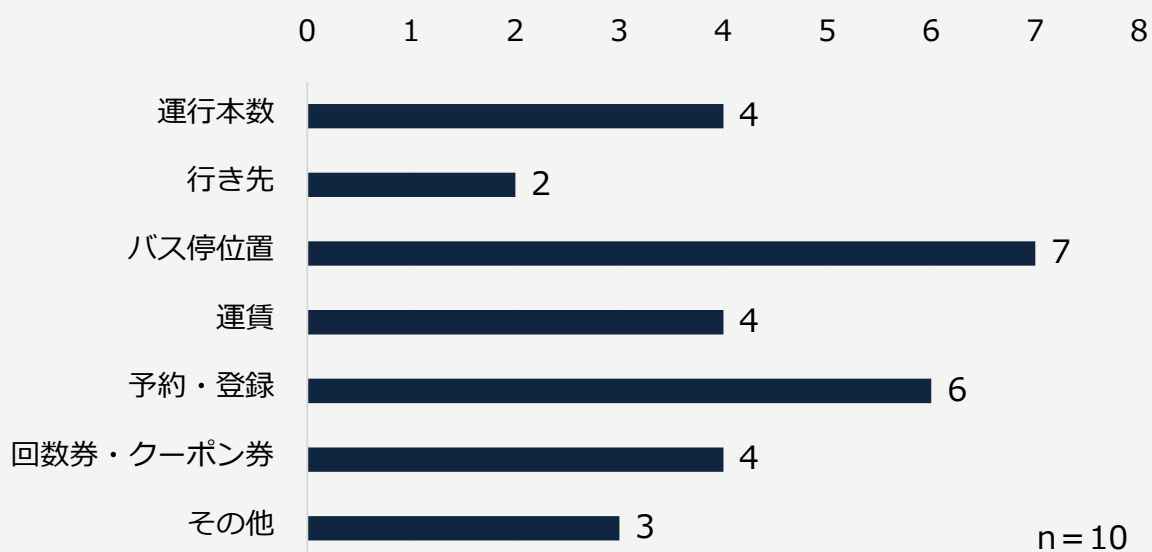
(1-1) 利用回数と目的地

目的	頻度	回答数
通院	週4回	1
	月0.5回	1
買い物	週1回	2
	週6回	1
	月4回	1
銀行	—	0
通勤	—	0
娯楽	週1回	1
その他	週8~10回	1

- 通院
 - ・ 歯科（二川）
 - ・ 眼科（豊橋市内）
- 娯楽
 - ・ 習い事（豊橋市内）

①豊橋市民登録者・利用者 中間アンケート結果

(3) 良い点、改善した方が良くと思う点

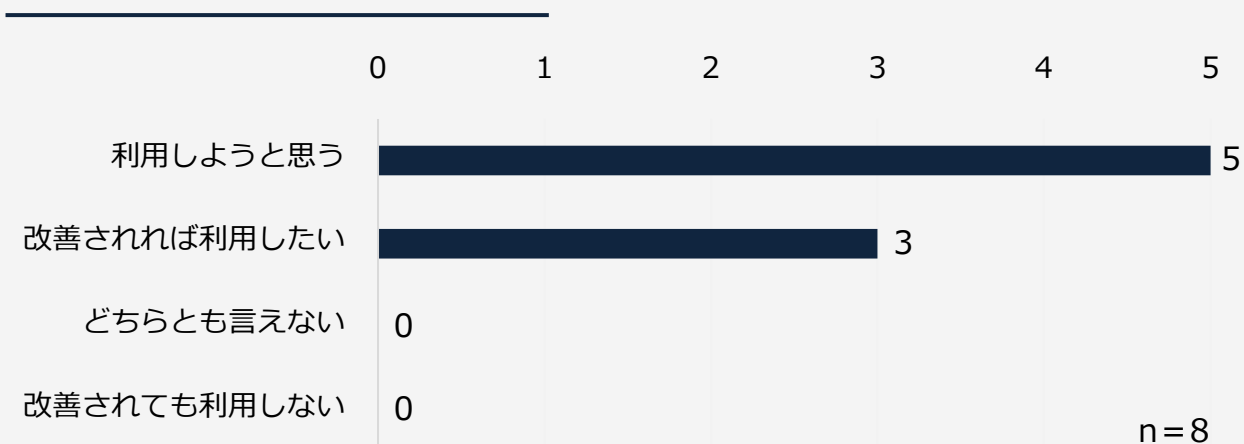


(3-1) 良い点、改善した方がいいと思う具体的なご意見（一部抜粋）

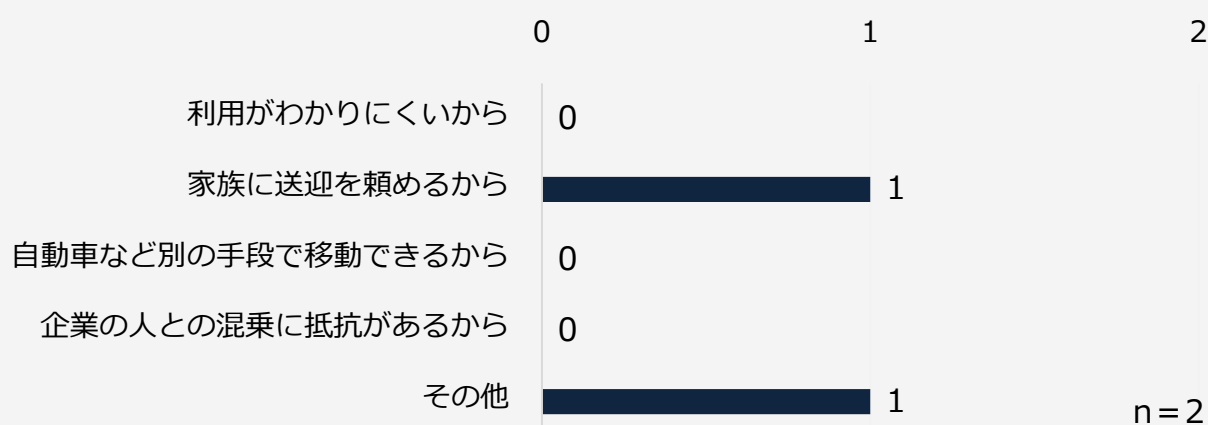
項目	意見
運行本数	PMの時間を3時、4時、5時をお願いしたい。
	午後の便ができてありがたいです。
行き先	もう少し多く。
バス停の位置	近くなったので大助かりです。
	わかりにくい（湖西市内）。
運賃	安くなってありがたいです。
予約・登録	病院の行きは予約できるが、帰りは時間が一定しないので、予約できないので来たバースに乗れればうれしい。
	3、4便が当日でもよくなって便利です。
回数券や定期券	11枚綴りで1,000円は安価で助かる。
	駅で買えるようになりありがたいです。
その他	免許証を返納したので、バースの運行はとてもうれしい。今後も続けてほしい。
	この事業が取りやめにならないよう町民も最大限の協力すべき（自治会が先導）。

①豊橋市民登録者・利用者 中間アンケート結果

(4) 今後の利用意向



(5) 改善されても利用しない理由



■ その他意見

(運転免許証を) 返納したら利用するつもりです

(6) 普段のお出かけの際の主な目的地と外出時刻、移動手段

■ 普段のお出かけの目的地 (詳細な施設名は省略)



①豊橋市民登録者・利用者 中間アンケート結果

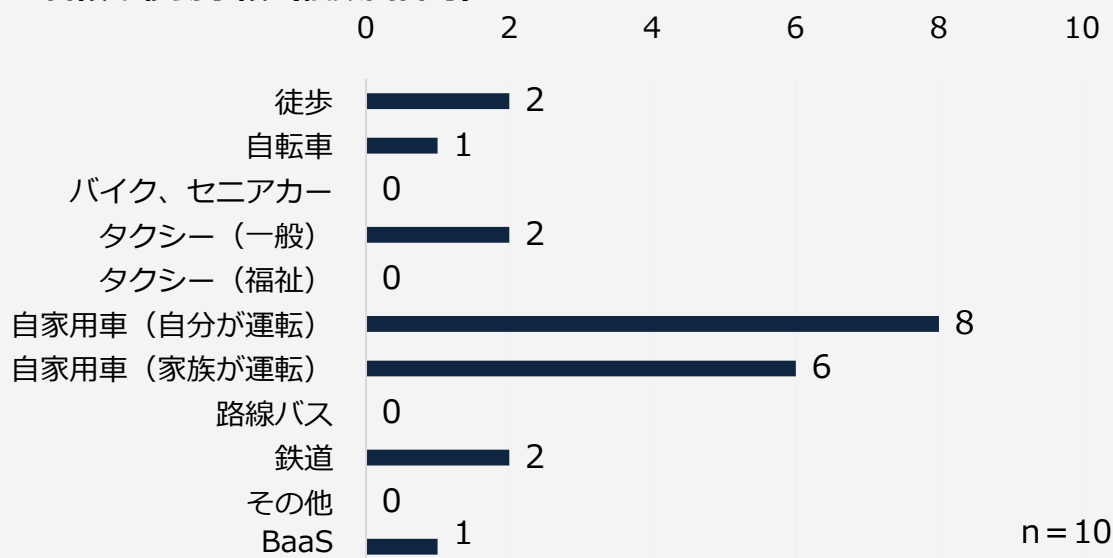
(6) 普段のお出かけの際の主な目的地と外出時刻、移動手段

■ 普段の外出時刻

時刻	回答数	時刻	回答数
7時台	1	13時台	0
8時台	0	14時台	1
9時台	5	15時台	0
10時台	1	16時台	0
11時台	1	17時台	0
12時台	0	18時台	0
AM	1	随時	3

午前…69.2% 午後…7.7% 随時…23.1%

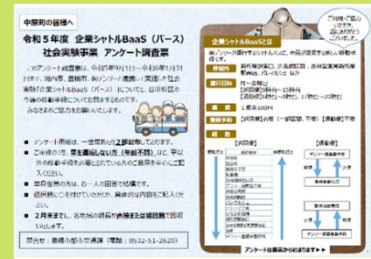
■ 普段の移動手段（複数回答可）



- ・「とても満足」「満足」を選択した利用者が80%と、満足度は高い。このうち、主に女性の午前中の買い物利用が多いため、生活実態に即したバスの使い方を提案するチラシを作成し、配布した。
- ・登録・予約方法の見直しを希望する声が依然多く、湖西市及びデンソーと検討を重ね、実験途中の11月中旬から、一部の区間で予約なしでの運行を開始した。
- ・現在の谷川校区住民の移動はやや湖西市方面への需要が多く、自家用車の利用が主である。自家用車への依存度が高い住民に対し、将来の移動手段の危機感を共有する必要性を感じる。

②谷川校区住民へのアンケートの実施

企業シャトルBaaSの利用の有無にかかわらず、谷川校区（中原町、原町、雲谷町）の住民に対し、実験期間終了後の2月にアンケートを実施した。

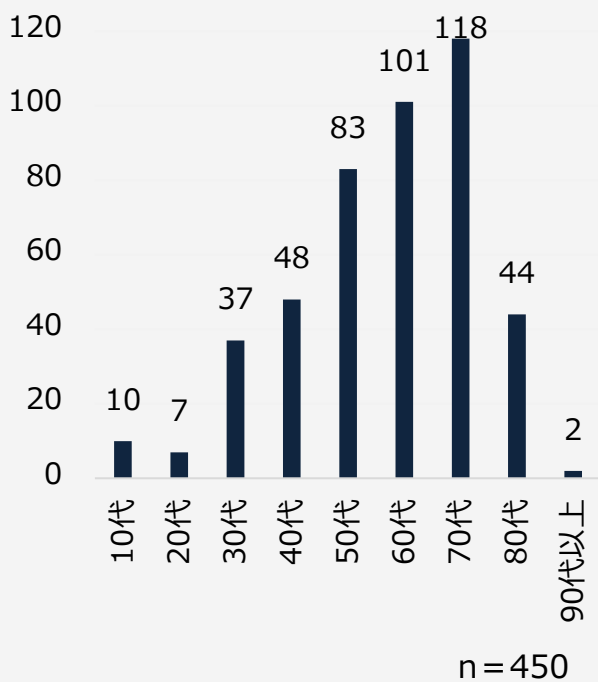


②谷川校区住民へのアンケート結果

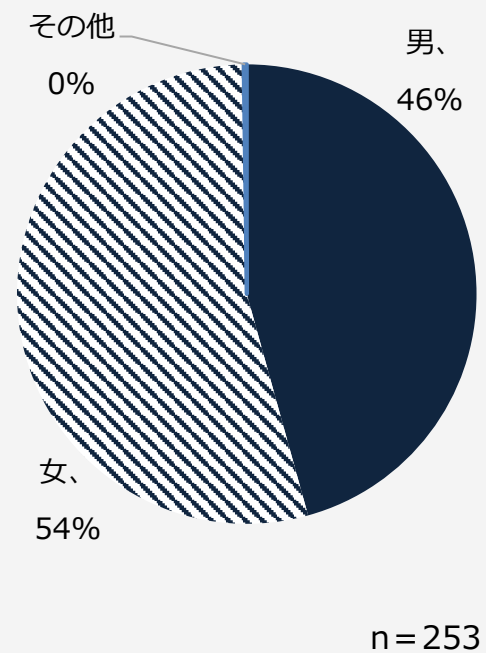
■配布・回収数の内訳

校区名	町名	回収結果		
		配布数	回収数	回収率
谷川	中原	620	327	52.7%
	原	230	105	45.7%
	雲谷	230	102	44.3%
	全体	1,080	534	49.4%

■回答者の年代



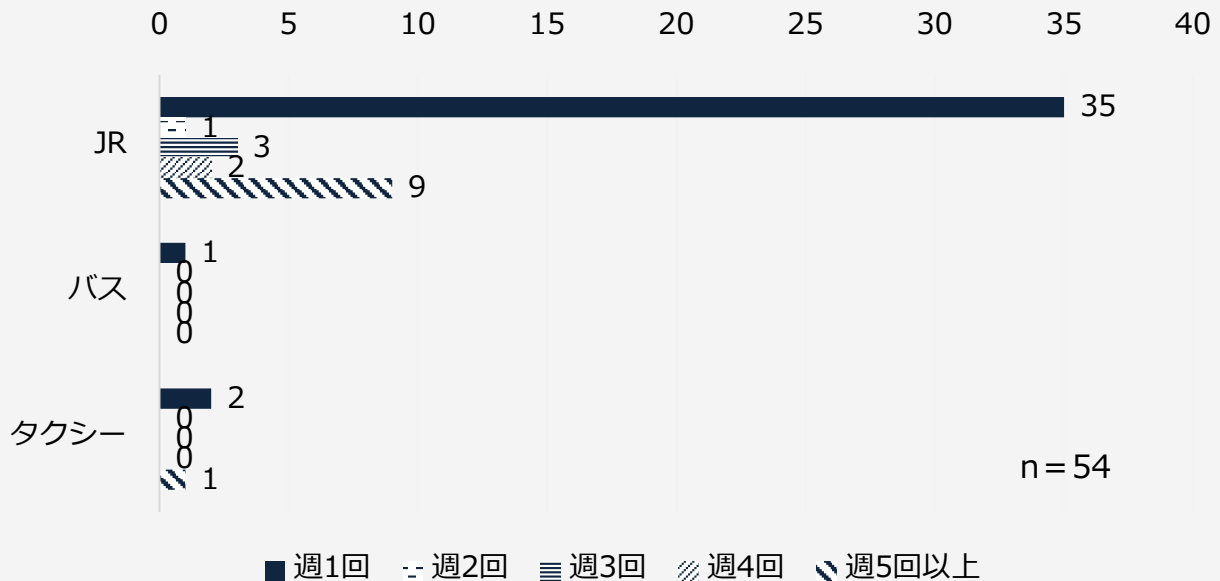
■回答者の性別



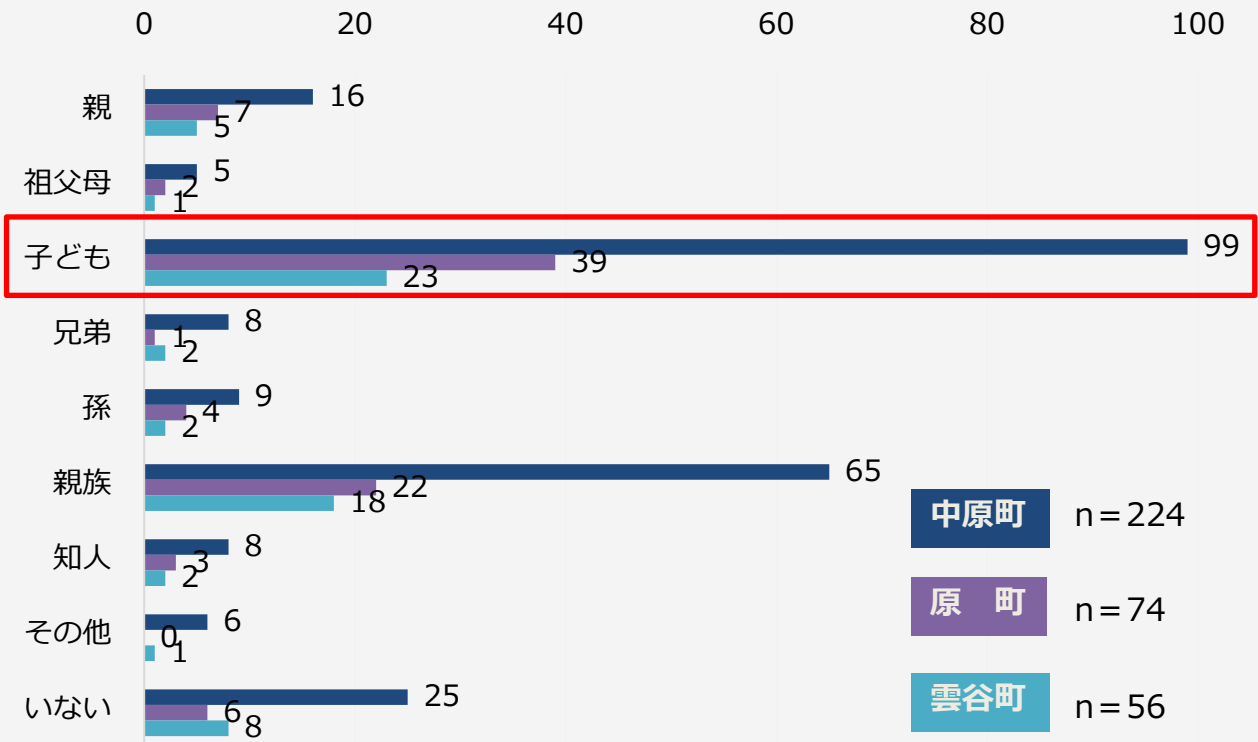
回答者の約6割が60歳以上の方で、年代は70代が最も多かった。

②谷川校区住民へのアンケート結果

■回答者の普段の公共交通の利用頻度



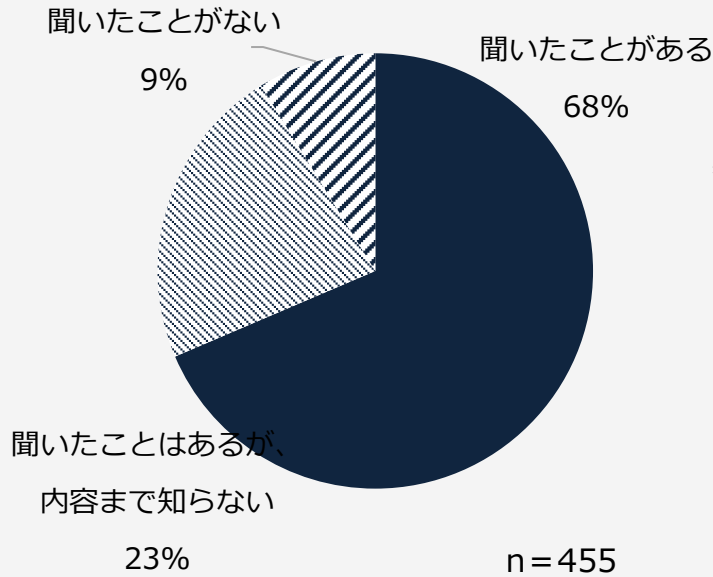
■普段、車で送迎してくれる方



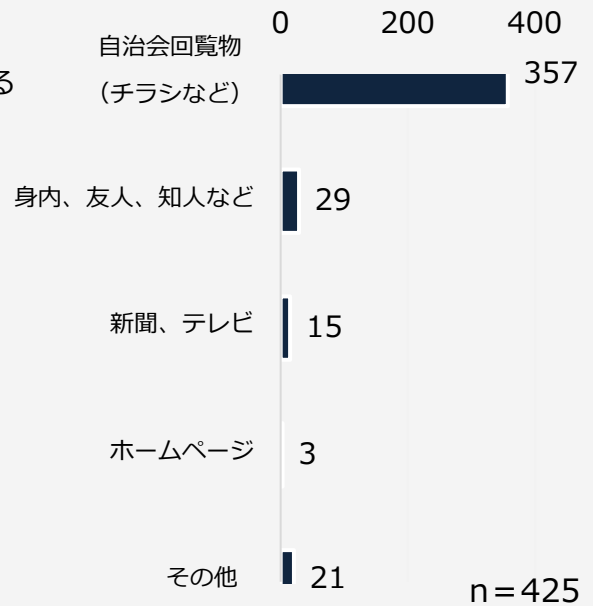
- ・JRを「週1回」程度利用する方が、バスやタクシーに比べて多いものの、回答数自体が少なく、公共交通の利用頻度は高くないと思われる。
- ・車での送迎については、「子ども」の比率が最も多いが、全体的に見ても送迎してくれる存在が身近に多くいる環境・地域であることがわかる。

②谷川校区住民へのアンケート結果

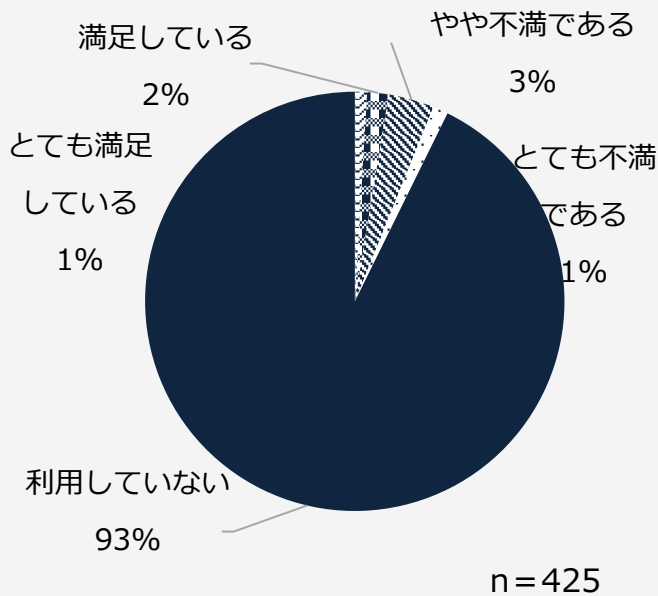
(1) BaaSの認知度



(2) BaaSの認知方法



(3) BaaSの満足度



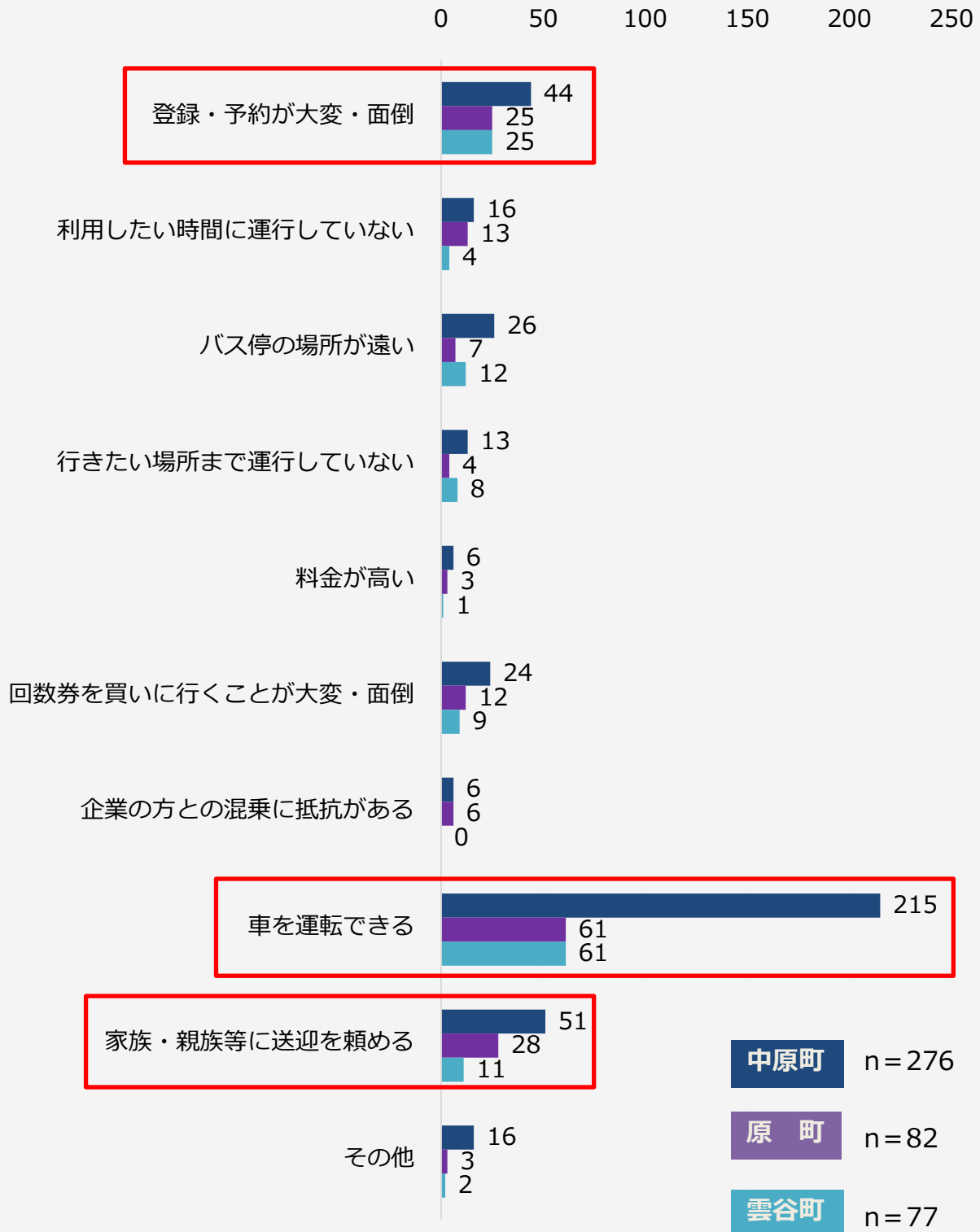
■ その他意見

その他意見	回答数
バス停でわかった	7
走っているバスを見ているから	3
組の回覧板	2
市長	2
駅	1
説明会	1
家族が言っていた	1
なんとなく	1

- ・ BaaSについて「聞いたことがある」「聞いたことはあるが、内容まで知らない」が9割近くおり、認知度は着実に高まっていると言える。自治会を通じて、毎月チラシを配布した効果があったと思われる。

②谷川校区住民へのアンケート結果

(4) 利用しない理由、改善点



- ・利用しなかった理由は、「車を運転できる」や「家族や親族等に送迎を頼める」が圧倒的に多く、車移動が生活の基本となっていることがわかる。
- ・また、「登録・予約が大変・面倒」と感じている方が、依然として多い。

②谷川校区住民へのアンケート結果

(4-1) 具体的な改善点

■登録・予約制の代替案

登録・予約制の代替案	回答数	登録・予約制の代替案	回答数
予約なしで乗れるようにしてほしい	7	小学生だけで乗車していいの？	1
フリーで乗車できるとよい	3	面倒	1
いつでも乗れるほうが良い	2	高齢者では無理だから	1
スマホがない	2	前日の予約	1
登録なしで乗れるようにしてほしい	1	毎回予約は不合理である	1
帰りが…。特に豊橋駅等へ出たとき	1	登録予約の方法を知らない	1
予約しなくても同じ時間に運行してほしい。回数は少なくてもよい	1	買い物をしても時間が不定（行きは良いが）。病院の診療の終わり時間が不定で予約できない。利用不可。	1

■希望の運行時間帯

希望時間	回答数	希望時間	回答数
夜間	1	土日祝	1
1時間に1便	1	土、日曜日	1
駅の方に行くバスは時間はすべて	1	遅い時間の運行がない	1
7:30~8:00くらいに駅に着ければ	1	15:00~17:00	1
7:00、8:00台	1	10:00~15:00	1
8時	1	1時間に2本	1
湖西のふれあいバスとの乗り継ぎができない。午後のバースが早すぎて利用できない。	1	デンソー湖西製作所行き12時15分頃発	1

- ・やはり、「登録・予約は不要にしてほしい」という意見が多い。予約不要での運用を来年度以降の検討課題としたい。
- ・今年度運行した時間帯と同じ時間の希望も出ており、通勤便の存在やダイヤの周知徹底を図ることも重要である。

②谷川校区住民へのアンケート結果

(4-1) 具体的な改善点

■ 希望の停留所位置

希望の停留所位置	回答数
県道	1
県道沿いの家の前	1
西池	2
雲谷町八尻	2
普門寺とか鹿嶋神社とか	1
稲荷様のあたり	1
立岩付近	1
大丸、デンソー前からも乗れるようにしてほしい	1
立岩稲荷近くのごみ置き場の前	1
家まで	1
パチンコ立岩、公民館	1
遠い	1

■ 希望の運賃

希望の運賃	回答数
無料	1
高齢者、小学生は0円、市から補助とか	1
30円	1
50円	2
100円	2
むしろ安い	1

■ 希望の目的地

希望の目的地	回答数
二川Aコープ	3
二川方面	3
たつみストアー	3
二川駅など少し長いところ	1
湖西市アメニティ	1
新所原駅	1
豊橋市内	1
豊橋方面	1

■ 回数券販売の代替案

回数券販売の代替案	回答数
現金で支払えるようにしてほしい	3
車内で支払う方法が良い	1
バスのドライバーが売ってもよい	1
コンビニ	2
スマホで買えたらいいと思う	1
面倒	1
乗車時に回数券を買う	1
いるの？	1

- ・希望の停留所位置として、原町の方から県道沿いや、その周辺施設への要望があった。また、中原町の方からは二川方面を希望の目的地としてあげる声が、ほかの2町と比べて多い。
- ・車内での現金払いを希望する声も多かったが、路線バスのような専門事業者による運行ではなく、BaaSという新しい移動手段であることを周知する必要性も感じる。

②谷川校区住民へのアンケート結果

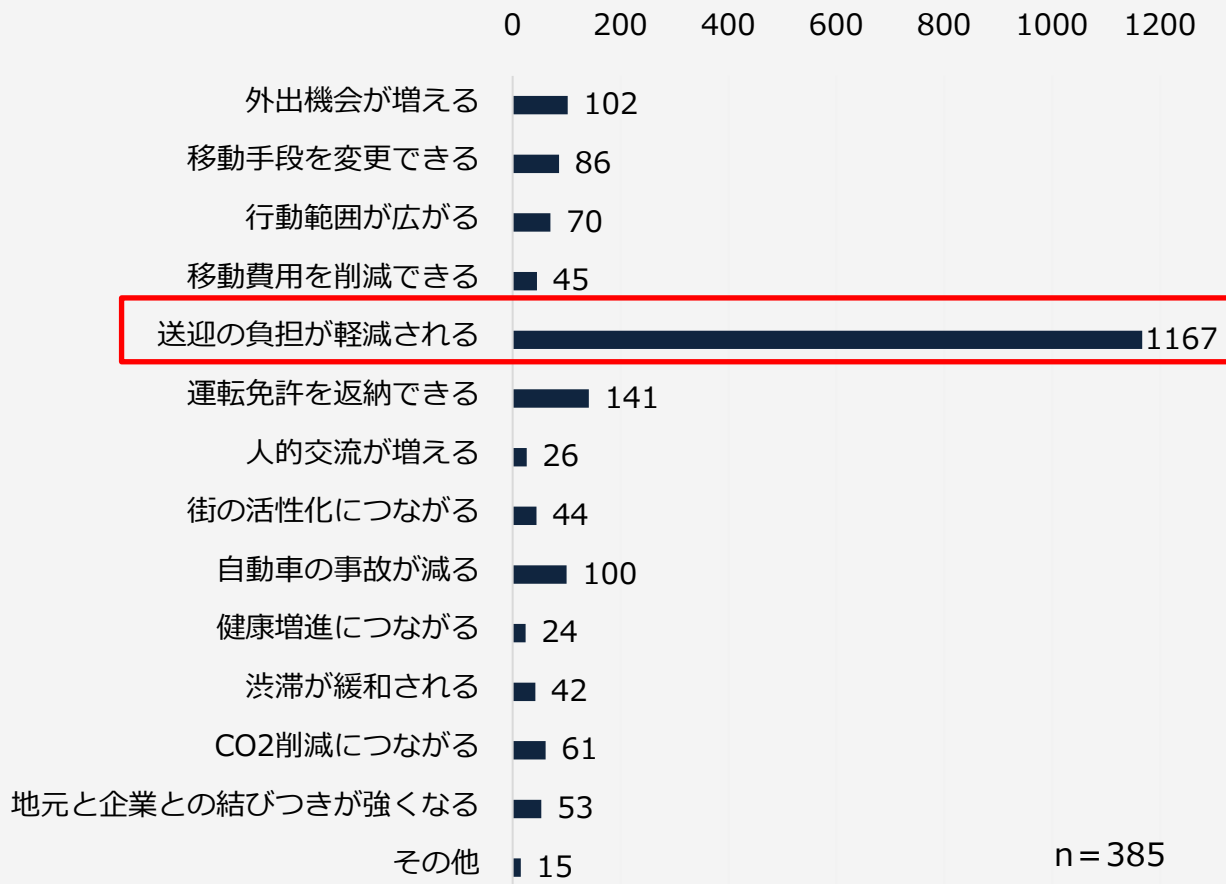
(4-1) 具体的な改善点

■その他意見

	今は自分で行くことができる
	障害者のため
	税金を投入しているのであれば必要ないと思う
	知らなかった
	ほぼ自転車利用
	目的地が二川、豊橋方面であるから
中原町	雨天の時利用したいため。病院の場合、予約時間、終了時間が合わない
	名前以外全く知らない
	利便性が低すぎて現実生活にフィットしない
	聞いたことがない
	新所原駅まで徒歩7~10分
	足が悪いためバスに乗ることができないから
	歩行が困難のためバス停まで行くのがつらい。
	現在は自宅から駅まで10分くらいのため、自転車、歩きで行く。
	利用方法が難しく面倒
	予約なしで乗れるようにしてほしい
原町	新所原駅からJRを利用するときにBaaSに乗っていたが、2人で往復するとBaaS400円、駅前駐車場400円で、同じ金額なので自家用車にしてしまった。
	自転車
雲谷町	帰りの便予約なしで乗れるほうが！！

②谷川校区住民へのアンケート結果

(5) BaaSにより期待される効果 (複数回答可)



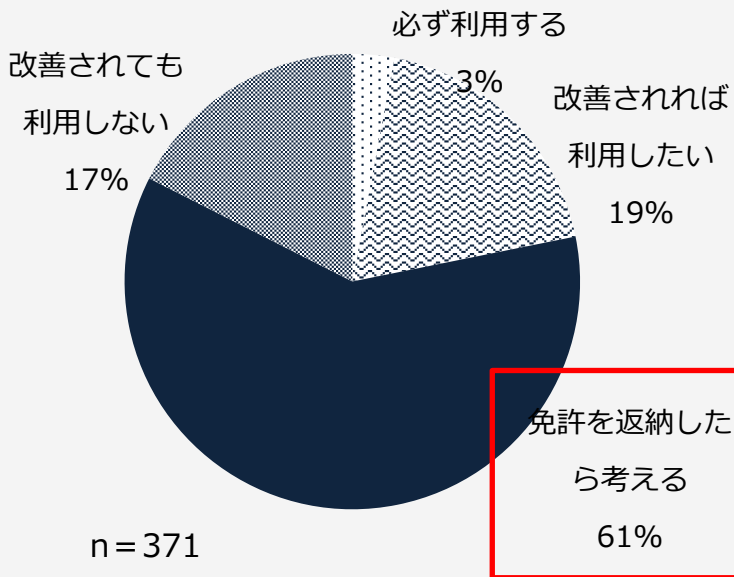
◆その他意見

中	自分には必要なし	交通の便が良くなる
原	わからない	なし
町	乗るところが遠い	使用目的地が少ない
原	特に効果を感じない	今は不便なと思っている方々もいずれ来る高齡化社会に対応すべき案件
雲 谷 町	買い物、喫茶	電車利用時、駐車場代を節約できる

- ・「送迎の負担が軽減される」ことを期待している方が、圧倒的に多い。送迎が生活の一部として定着している反面、それを負担と感じている方が多いこともわかる。送迎負担の軽減や、免許返納後の移動手段の確保のためにも、公共交通を選択肢の一つとして認識してもらうことが重要だと感じる。

②谷川校区住民へのアンケート結果

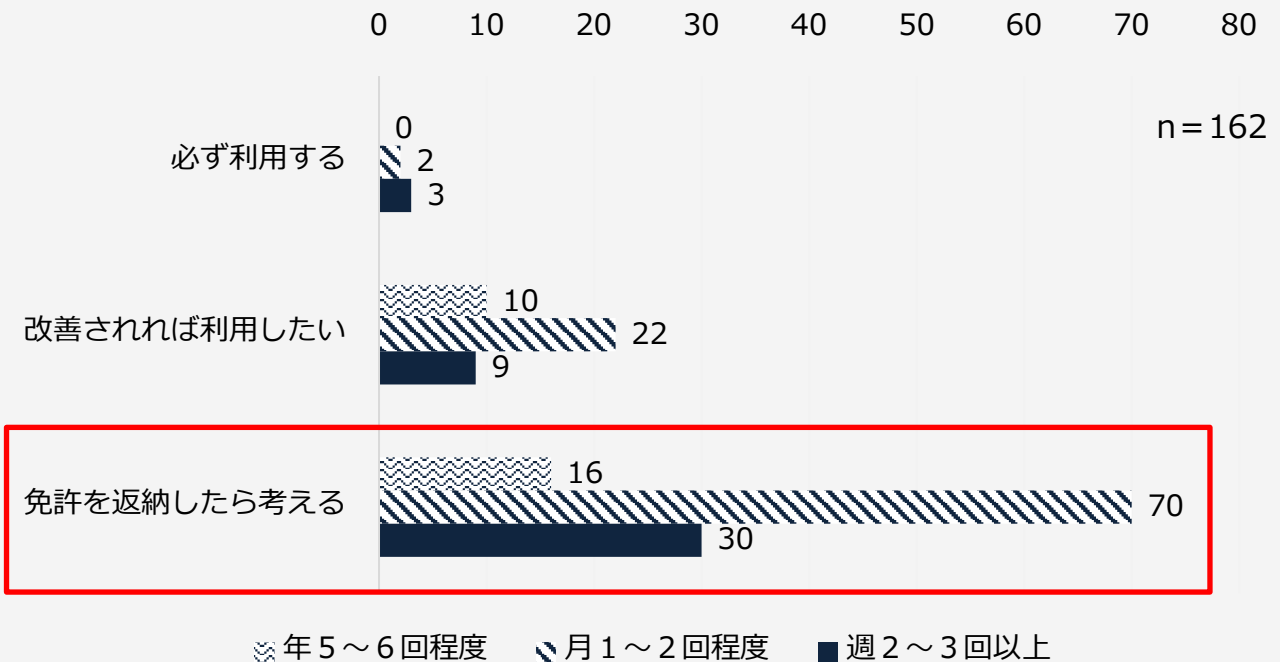
(6) 今後のBaaSの利用意思



(6-1) 今後のBaaSの利用頻度



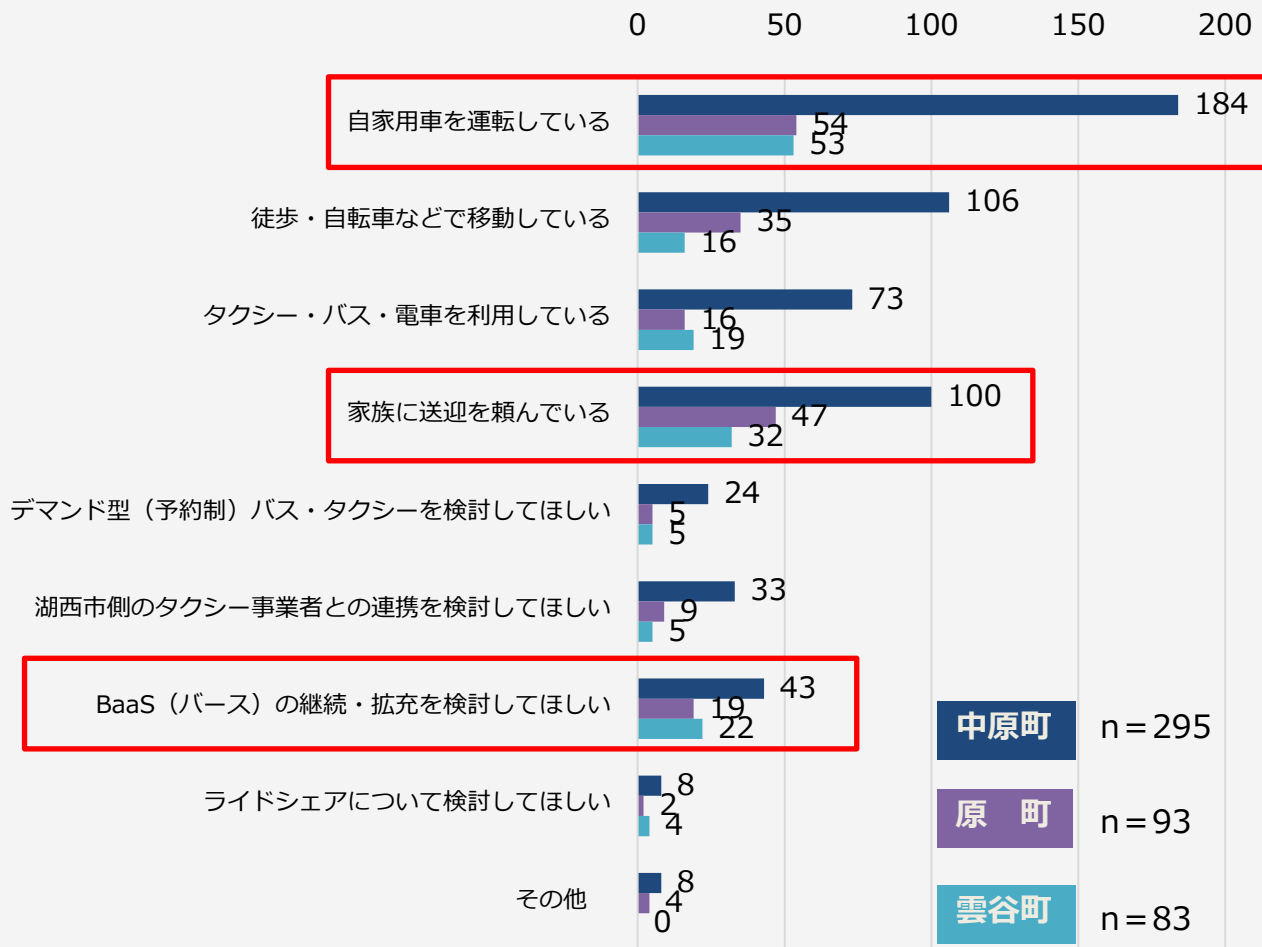
(6-2) 今後のBaaSの利用意思×利用頻度



- ・「必ず利用する」「改善されれば利用したい」が約3割、「免許を返納したら考える」が約7割となった。
- ・「必ず利用する」と答えた方は、想定する利用頻度も高く、現在の生活スタイルをBaaSに置き換えるイメージがされているように感じる。

②谷川校区住民へのアンケート結果

(7) 10年後の移動手段について、考えられるもの、期待するもの（複数回答可）



■ その他意見

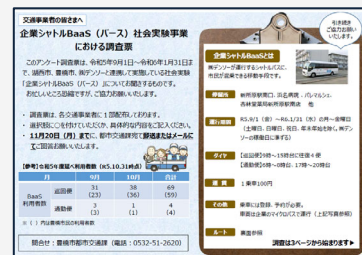
中原町	豊橋、二川方面に考えてほしい	先のことはどうなっているかわかりません
	中原→二川の移動を検討する	自動運転バス（企業シャトルBaaSの自動運転化）
	今回の事業結果を広報及び議会等で発表してほしい（費用対効果）。そもそもの発案がどこからなのか知りたいですね！	巡回ルートを検討。行きたいところに行くのに遠回りしすぎないようにしてほしい。直行便に近いものを入れるなど
	いくら子どもでも頼みにくい	-
原町	想像できない	有償ボランティアタクシー
	行政の県境問題を打破し、豊鉄バス、コーちゃんバス、タクシーを含め連携した運行ルートの見直し	小中学校の送迎

- 回答者の多くが60代以上の方である中、10年後の移動手段について自家用車を選んだ方が多く、やはり車への依存度の高さが際立っているが、一方でBaaSの継続・拡充のほか、他の交通移動手段への期待も見られた。

(2) 交通事業者の受容性

交通事業者アンケートの実施

豊橋市内に営業所を置くバス・タクシー事業者に対し、本実験による利用者の増減や収益状況への影響を調査するため、11月上旬と2月上旬の2回、アンケートを実施した。



交通事業者へのアンケート結果

対象事業者：4社 配布数：4枚 回収数：4枚 回収率：100% (11月、2月)

(1) 実験期間中の谷川校区における利用者数（乗降含む）の増減

項目	中原町	原町	雲谷町
A社	変わらない	変わらない	変わらない
B社	全期間通して利用者が少なく判断できない	全期間通して利用者が少なく判断できない	全期間通して利用者が少なく判断できない
C社	変わらない	変わらない	変わらない
D社	不明	不明	不明

(2) 昨年度と比較した今年度の実験内容についてのご意見・ご感想

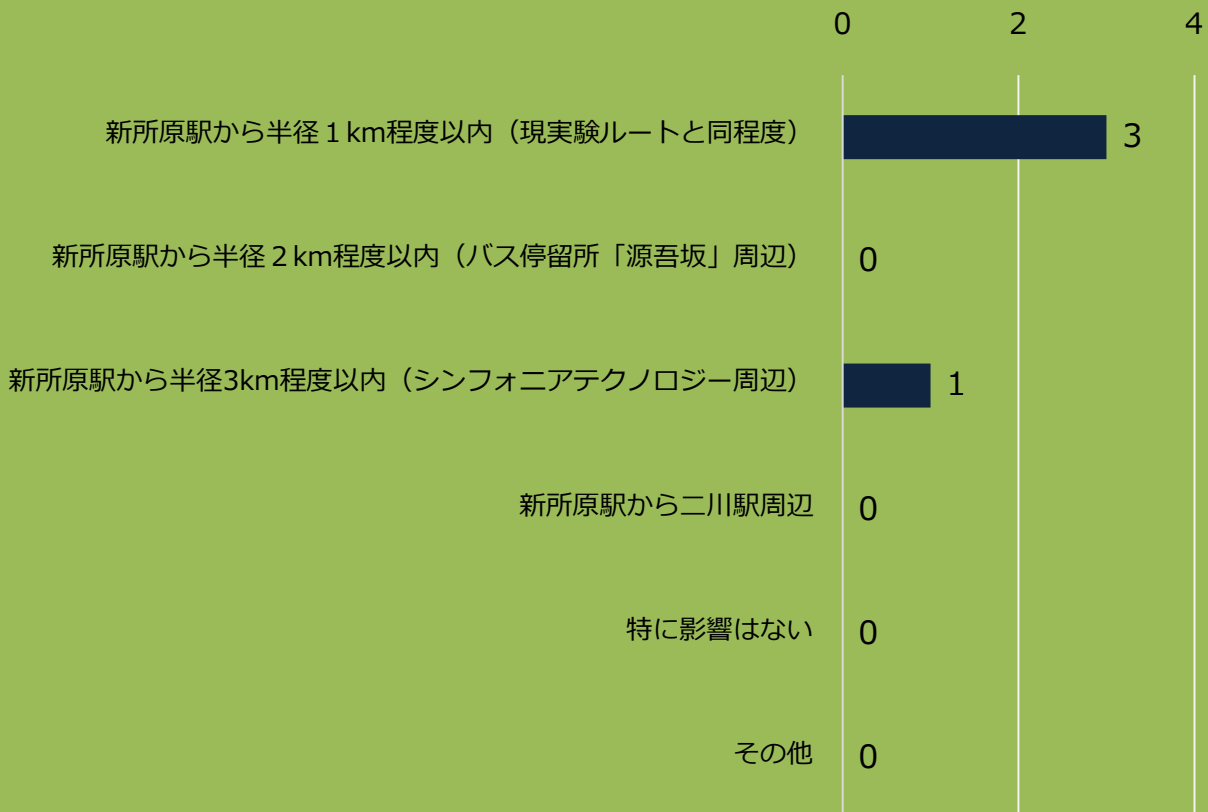
項目	意見
A社	弊社は豊橋全域を営業区域としていますが、市中心部での仕事が多く、実験区域での乗車がそもそも少ないため、影響はほとんどありませんでした。
B社	未記入
C社	当社として、あまり利用がない地域なので影響は少ない。
D社	運賃が半額になり、ダイヤも見直し（増便）して、利用者の利便性は向上したと思いますが、延べ利用者数から推測すると、便あたりの利用者は昨年と比較し減っているように思います。 地元の方々と、今後の利活用について議論をさらに深めていただければと思います。

交通事業者へのアンケート結果

(3) 本実験が定常化することについての賛否、総合的なご意見

項目	賛否	意見
A社	どちらとも言えない	
B社	どちらとも言えない	今までの実証実験の移動目的は、豊橋市谷川校区（原町、中原、雲谷）のご自宅から、湖西市方面への買い物や通院のため、タクシーへの影響は少ないと思われる。 ただ、現在の運行とは逆方面への運行（谷川校区から二川駅方面）の場合、タクシーに与える影響が大きくなると思われるため「どちらとも言えない」
C社	賛成する	現在と同程度ならば賛成
D社	賛成する	現在の運行計画と同程度であれば、賛成

(4) 本実験において許容できる運行範囲

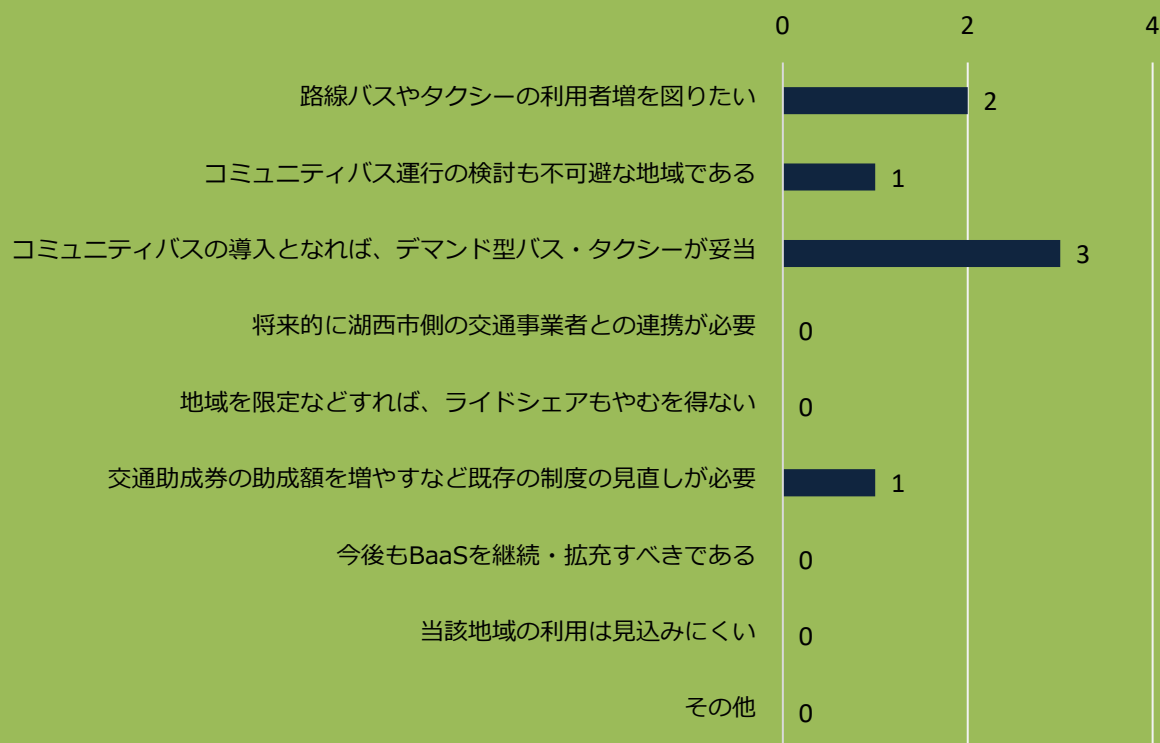


交通事業者へのアンケート結果

(5) 谷川校区、湖西市の利用状況等に関する運転士の皆様からのご意見

項目	意見
A社	特にありません。
B社	タクシー利用に関しては、谷川校区及び、隣接する湖西市も含め企業が多く、出張者（企業↔新所原駅間の移動）と高齢者（スーパー、病院、娯楽での移動）が多い。今回のBaaS社会実験に関しては、利用するために事前予約が必要であるため、出張者が利用するとは考えにくい。そのため、出張者のタクシー利用には影響はないと判断できるが、個人の利用に関しては判断が難しい。しかし、谷川校区の隣、二川地区では道幅も狭く、タクシーが生活の一部となっている地域であることは間違いないため、今後運行ルートで西側をカバーするとすると、タクシーへの影響は大きいものとなる。
C社	特にありません。
D社	未記入

(6) 谷川校区周辺住民の今後の移動手段について（複数回答可）



- ・今年度の運行内容であれば、交通事業者への影響は少ないと考える。今後、運行内容を変更する場合、引き続き交通事業者の意見を確認しながら慎重に検討していく。

(3) 企業の受容性

デンソー従業員へのアンケートの実施

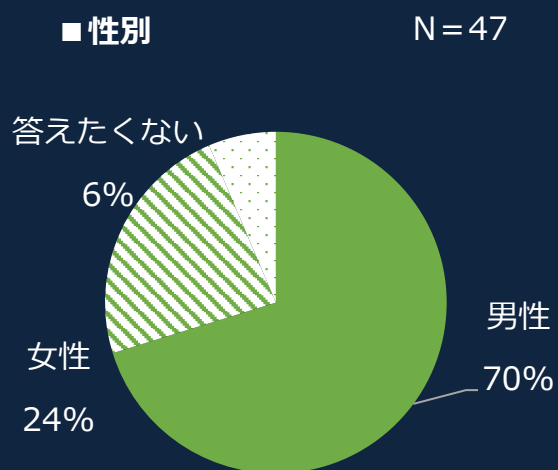
デンソー従業員に対し、実験期間中のバス車内でアンケートを実施した。



デンソー従業員へのアンケート結果

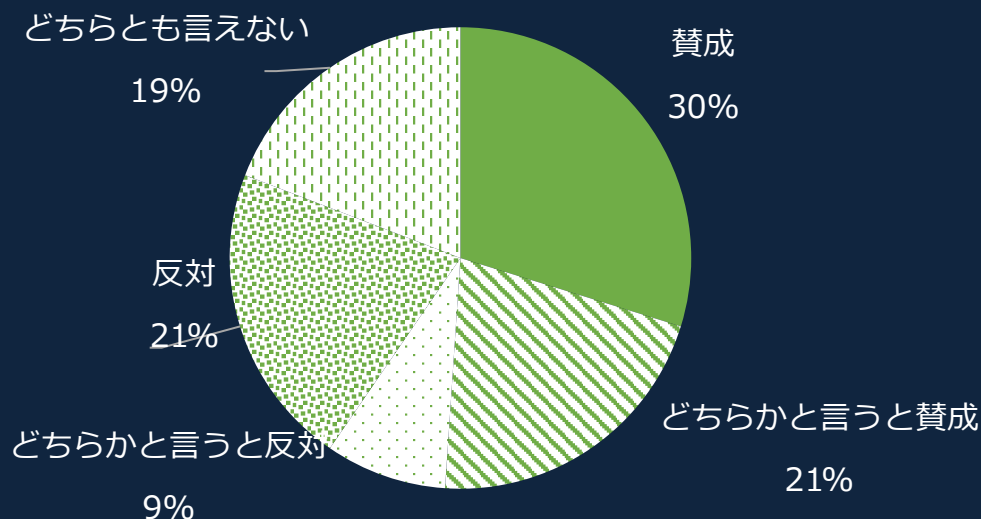
対 象：デンソー湖西製作所・デンソー豊橋東製作所従業員

回答数：47人



(1) 社会実装（恒久化）への賛否

N = 47



デンソー従業員へのアンケート結果

(2) 「賛成」「どちらかと言うと賛成」回答者の理由

項目	理由	
賛成	賛成です、是非やって欲しいです。	御長寿の方の事故を耳にするたび、こういった仕組が必要だと感じます。
	良いと思います	新所原駅へのアクセス向上
どちらかと言うと賛成	どうせ定期運行するのであれば目的の合致する人を拾うべき。	市内の路線バスが少ない中、企業リソースを活用することで地域への貢献になっていると思うから
	便利	地域貢献も必要
	空車よりはいいと思う。	地域のため
	地域社会に貢献。	今後高齢化が進み、潤沢な予算を使ってインフラ整備出来ないから
	企業バスに付加価値がつき、二酸化炭素排出抑制や交通難民の減少にも役立つと思うから。	地域貢献できるから

(3) 「どちらとも言えない」「どちらかと言うと反対」「反対」回答者の理由（一部抜粋）

項目	理由
反対	社員が不便になる
	大回りのバスルートはやりすぎ。 通常の径路プラス北口から南口に変更ぐらいなら賛成
	従業員が不便になる。地域への貢献より、従業員の不便の方が勝つと思う。 費用対効果が見合わない
	バスの便を削除・減らすなら反対、 バスの便を減らさない(23年の8月の水準に戻す)なら賛成。
	時間が変更されるから
	昼間の豊橋東との本数が少ないので業務に支障が出る。

デンソー従業員へのアンケート結果

(3) 「どちらとも言えない」「どちらかと言うと反対」「反対」回答者の理由（一部抜粋）

項目	理由
反	運行回数が減って不便です。
	本数が減って移動時間が増えて、社員が不便・犠牲になっている。
対	実証実験で減便し不便になった。連絡バスは社員を運ぶ、という目的を忘れている。
どちらかと言うと反対	実証実験中のバスの便が減って不便です。実装されたらどのような影響がありますか？実装後も便が減るようなら働く側としては不便なだけなので賛成する理由がありません。その辺り明確にして頂けませんか。
	運行本数が減るので待ち時間が増えて業務効率が悪くなった。
	運行本数が減って不便になった。地域の使用される方にとっても予約をしなければならぬので使い勝手が良くないと思っているはず。
どちらとも言えない	半休で帰る場合、乗れない可能性があるので
	半休の時のバスの時間が分からないから
	午後から帰る、出社する場合、時間がかわると分かりづらい
	社会貢献という意味では賛成ですが、健診など普段の業務で使用するには本数が減ってしまったことで業務に支障が出てしまうため。バスの本数を増やすなど検討して欲しいです。
	運行本数が減って、不便になった。
	湖西に住んでいる高齢者が必要としてくれるならやってもいいが、デンソー従業員としては特に必要としていないため
	それほど バスを利用しないため
	まれに、半日で終わった時、11:50~12:30の間のバスの時刻がなく、不便
	12:00~12:50の間だけ、できれば、会社の昼時間に合わせて運行してもらえると助かる

デンソー従業員へのアンケート結果

(4) その他、BaaSについてのご意見（一部抜粋）

意見
モビリティの可能性を広げるべきと思うので賛成です がんばってください
いつでも気軽に乗れる様になると、地元の人が利用しやすくなり、企業価値が高まって良いと思う。
それをやっている期間中の時刻表が欲しいし知りたい
全職場展開で、BaaS期間の時刻表及び通常の1日通しての時刻表の展開をして欲しい
baas実証実験の為に湖西と豊橋東間のバス便数が減った。減ったことで業務に影響が出ている。地域の方の利便性の為に、従業員を犠牲にするのは反対。
予約が必要みたいなので一般利用者さんは不便だと思っているのではないのでしょうか？
もっと世間に広く発信しなければ認知されない。また複数の会社がバス運行している中で、もっと輪を広げて湖西市に大きく貢献する、変えることを狙っては？どうせやるならしっかり変えたいですね。
地域貢献に賛成
通常のダイヤと変わり、本数が減り、不便になった。企業シャトルの他にも運行して欲しい。
本数が少ない。
無理にやる必要はないと思うので湖西市として必要ならやれば良いと思います
便数が減ると行き来が難しいので困ります。
本数が減らない、遠回りしないなら良いと思う。
今すぐ元のダイヤに戻してほしい。

デンソー従業員へのアンケート結果

(4) その他、BaaSについてのご意見（一部抜粋）

意見
BaaSがないときと違ってタイムリーに往復できない部分は何かテコ入れがほしいと思います 例えば曜日によって追加ダイヤがあるとか
減便しないと対応できないのは間違っていると思う。バスの台数を増やす等、従業員に影響が少ない方法を！
やるなら路線バスタイプの車両で運用して欲しい
湖西、豊橋東、駅を経由する便が減っており、出張時に不便です
湖西⇄豊橋東間の本数が減る事は反対。本数を減らさず出来る範囲で地域貢献してください。
降車ボタンがあれば嬉しいかも？
社会貢献できるのでとても良いですね。
バス車体に他の企業団体に広告を募るなどをして、費用面でも継続的な運用を希望します
車がないとどこにも行けないところにバスが来てくれたので、非常に嬉しく思っています。 ぜひ続けてください。

- ・「賛成」「どちらかと言うと賛成」の割合が半数を超えているものの、「反対」「どちらかと言うと反対」の割合も3割程度ある。
- ・意見についても、事業の主旨を踏まえた好意的な意見がある一方で、ルート of 延伸により運行時間が増え、既存のシャトルバスの本数が減り、従業員への業務に支障が出ているとの意見もあった。
- ・事業者、そして従業員の理解があってこそ運行できるものであり、こうした事業者側の懸念点を踏まえつつ、利用者の声に寄り添えるよう次年度以降の運行内容の見直しにつなげていきたい。

6. 令和5年度のまとめ

(1) 運用の課題

①登録・予約システム

事前登録・予約の廃止に対する要望が強い。今年度は、実験途中から一部区間において予約なし運行を実施したが、バス停により予約の有無があることのわかりにくさにより、利用が伸びなかった。

➡デンソー従業員の送迎が大前提であるため、従業員が乗車できないことがないように予約制としている。しかしながら、利用状況に応じて停留所の数を最小限にするなど、運転士の負担軽減と安全な運行に配慮することで、全区間における予約なしでの運行の実現に向けて検討していきたい。



(2) 運行の課題

①バス停位置、運行ダイヤ

中原町公民館、雲谷町公民館まで延伸した分、走行時間が長くなり、本来の企業のシャトルバスの本数が減ってしまった。これによりデンソー従業員から「業務に支障が出る」などの不満の声が出ている。

➡利便性向上を図ることは重要だが、従業員の業務への影響は、限りなく小さくする必要がある。対応案として、公民館まで行く便を限定する、停留所の位置を再検討するなど、様々な方策を検討しながら最適な運行内容を検討していく。

②通勤便

事前登録・予約不要の通勤便の利用が少なかった。

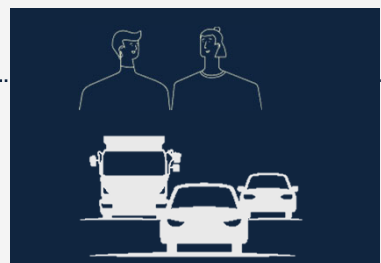
➡通勤便は、特に原町の方の利便性が高まる便であるため、原町を中心としたニーズの掘り起こしに注力していきたい。



(3) その他の今後の課題

①運行継続の可否を決める指標作成と地域運営団体の構築

- ・豊橋市における令和4・5年度の事業の位置づけは社会実験であるが、今後、本格運行実施のためには、運行継続の指標・基準を作成し、その下で運行が可能であるかを検証する実証実験を実施する必要がある。
- ・本市では「地域生活」バス・タクシー（コミュニティバス）が5地区で運行しており、3つの継続基準（主体性・利用度・継続性）を設けて各地域運営団体が運行継続に向け、主体的な取り組みを行っている。
- ・本事業においても、利用促進活動などを主体的に行う地域運営団体を当該地区で構築しながら、持続可能な運行を行うための適正な指標を、本市コミュニティバスの運行継続基準に準拠して検討していく。



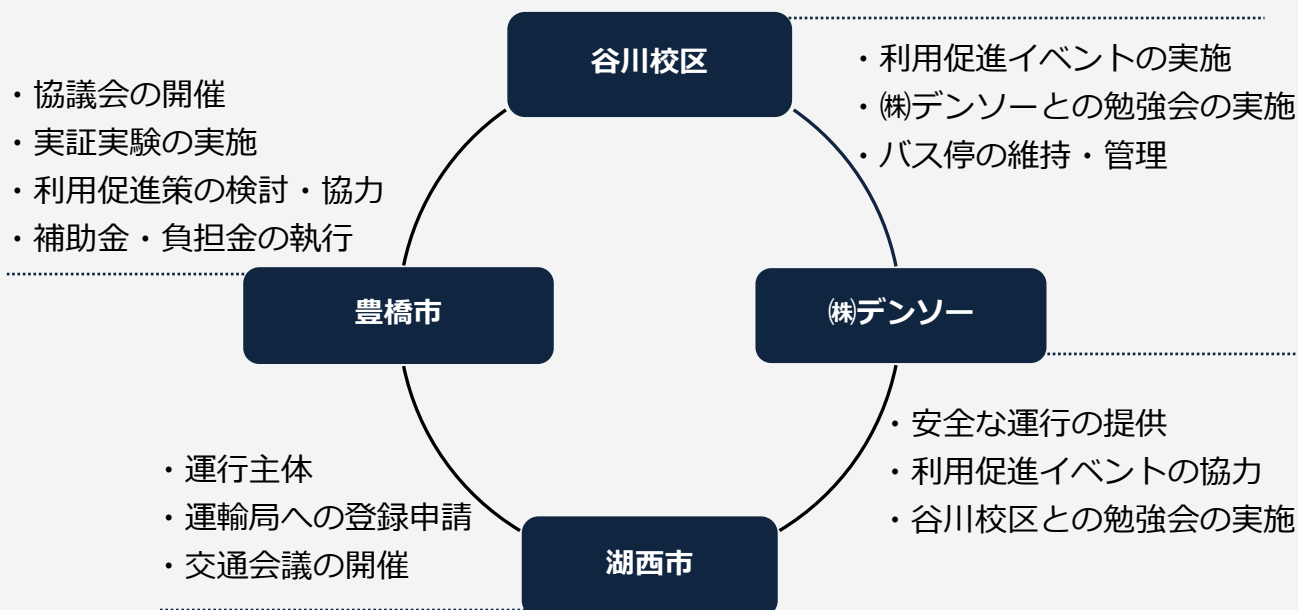
■本市コミュニティバスの運行継続基準 ※豊橋市「地域生活」バス・タクシー実施要綱の一部抜粋

要件	継続基準
主体性	豊橋市地域公共交通活性化推進協議会にて年2回程度の報告
利用度	<p>【デマンド型（予約制）運行を除く運行】 収支率 15%以上</p> <p>【デマンド型運行】 次のいずれかを満たしていること。 ①当該年度の利用者数が、対象地域に居住する75歳以上の人口数以上であること。 ②当該年度の利用者数が、前年度の利用者数以上であること。</p>
継続性	<p>下記の欠損額上限以下</p> <p>【ジャンボタクシー】約612万円 【中型セダntaxi】約556万円 【バス】約1,018万円</p>

■コミュニティバスの運行基準を踏まえた本事業の継続基準（案）の考え方

①主体性

現時点で、地域が主体となった運営団体はないが、今後、谷川校区、(株)デンソー、湖西市、豊橋市の4者で運営する仕組みを検討していく。



②利用度

現在のBaaSの運行形態はデマンド型であるため、その際、BaaSルートが地域の一部に限定されることなども踏まえ、「対象地域に居住する75歳以上の人口数以上」を基準として考える。BaaSのバス停から半径400mを網掛けした地域に居住する75歳以上の字別の人口から指標を作ること検討していく。

■バス停から半径400mの地域に居住する75歳以上の字別人口を指標にした場合

校区	町名	網掛けした地域に居住する75歳以上の字別人口		令和4年度 豊橋市民の利用者	令和5年度 豊橋市民の利用者
		令和4年	令和5年	令和4年度の指標	令和5年度の指標
谷川	中原町	91	102	147人	229人
	原町	50	58		
	雲谷町	27	122	84人 (168人×6/12か月)	117人 (282人×5/12か月)
	合計	168	282		

③継続性

現時点において、BaaSの1便あたりの運行経費は、他地区のコミュニティバスと比べ、下回っている。今後も、市内のコミュニティバスの運行経費や、市外の事例との比較、さらには、本事業にかかる経費内訳なども踏まえながら、BaaSにおける適正な上限額を検討していく。

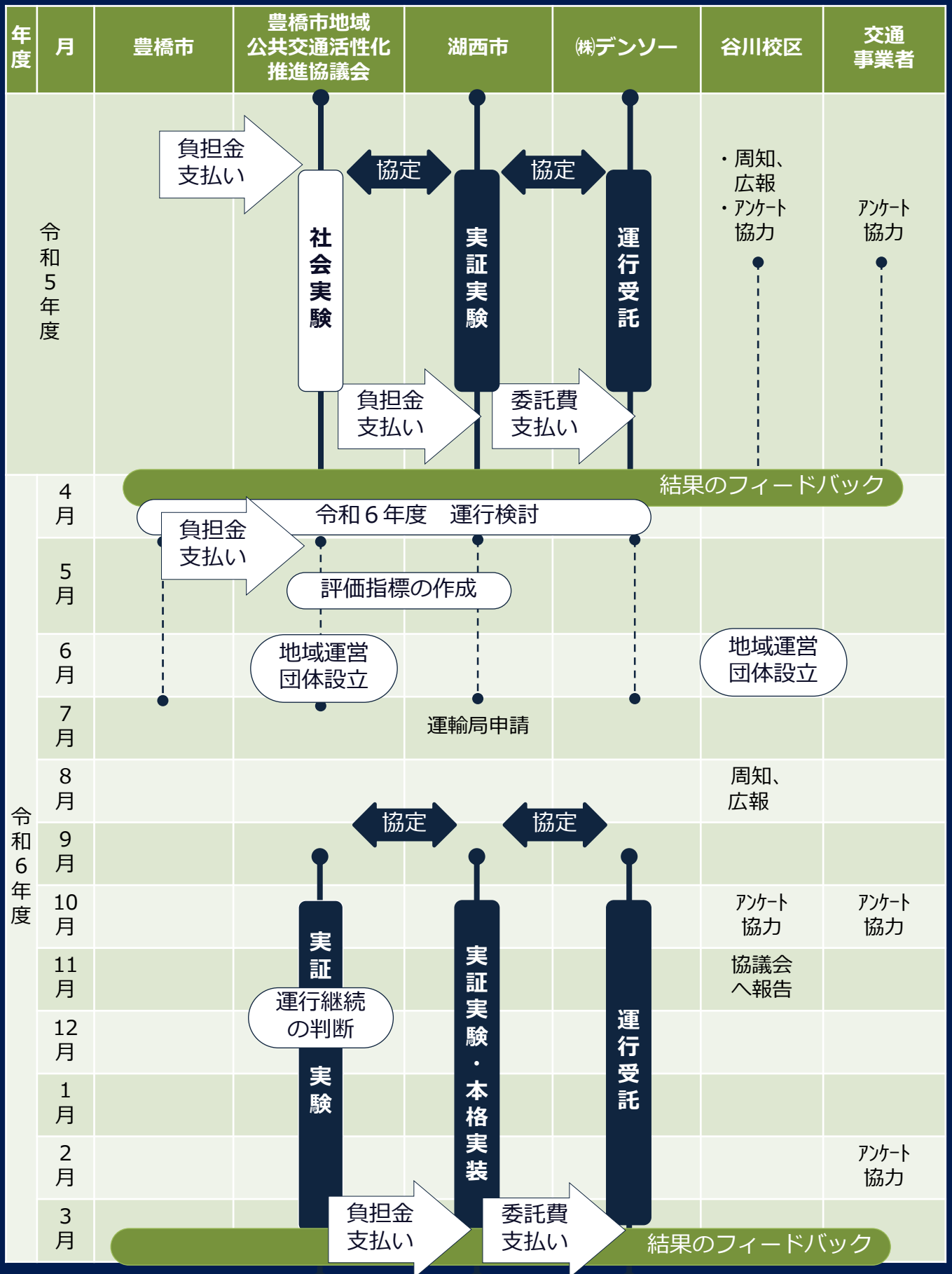
■各運行形態における1便あたりの運行経費

運行形態	1便あたりの運行経費	
	令和4年度	令和5年度（見込み）
コミュニティバス (路線定期運行)	約2,854円	約2,690円
コミュニティバス (デマンド型運行)	約3,990円	約4,373円
企業シャトルBaaS	約727円	約1,560円

②谷川校区の今後の移動手段に対する意識変化への働きかけ

自家用車での移動が前提になっている当地域の住民に対し、将来の移動手段について、本実験をきっかけとした意識変化を促す必要がある。

7. 今後の予定



連絡先



豊橋市地域公共交通活性化推進協議会

事務局

豊橋市 都市計画部 都市交通課

愛知県豊橋市今橋町1番地

0532-51-2620

<https://www.city.toyohashi.lg.jp/50704.htm>

toshikotsu@city.toyohashi.lg.jp

